

# 予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

## 事業名 ぎふ芸術祭運営事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

観光文化スポーツ部文化創造課 文化創造係

電話番号：058-272-1111 (内3122)

E-mail：c11146@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,550 千円 (前年度予算額： 2,550 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	2,550	0	0	0	0	0	0	0	2,550
要求額	2,550	0	0	0	0	0	0	0	2,550
決定額									

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

「Art Award IN THE CUBE」並びに「ぎふ美術展」を中心としたアート振興事業の企画及び運営の検討を行うため、有識者を構成員として意見を聴取する運営委員会及び企画委員会を開催する。

### (2) 事業内容

以下の委員会を開催する。

- ・ぎふ芸術祭運営委員会
- ・Art Award IN THE CUBE 企画委員会
- ・ぎふ美術展企画委員会

(3) 県負担・補助率の考え方

岐阜県の文化振興の主要プロジェクトとして実施するものであり、全額県負担とする。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	1,134	委員謝金
旅費	1,304	委員旅費、職員業務旅費
需用費	72	委員会開催のための消耗品費他
役務費	26	開催通知郵送費他
使用料及び賃借料	14	会議室借上げ料
合計	2,550	

決定額の考え方

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

☐ 新規要求事業

☒ 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
  - ・令和8年度に「第7回ぎふ美術展」を開催し、総評、次期開催に向けた課題、方向性等について検討。
  - ・令和9年度に開催予定の「Art Award IN THE CUBE2027」に向けて、テーマ・審査員、応募条件等の具体的な内容について検討。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R2)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R5)	達成率

#### ○指標を設定することができない場合の理由

事業の円滑な実施のため、有識者から意見を聴取するための経費であり、具体的な数値目標を設定することは適当ではない。

### （これまでの取組内容と成果）

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第4回ぎふ美術展」の開催結果の報告及び「Art Award IN THE CUBE 2023」開催概要等を審議した。</li> <li>・「第4回ぎふ美術展」を開催し、15,279人に来場いただいた。</li> <li>・「Art Award IN THE CUBE 2023」の開催に向けた準備（予備審査会、一次審査会等）を行った。</li> </ul>
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「Art Award IN THE CUBE 2023」の開催結果の報告及び「第5回ぎふ美術展」開催概要等を審議した。</li> <li>・「Art Award IN THE CUBE 2023」を開催し、61,763人に来場いただいた。</li> <li>・「第5回ぎふ美術展」の開催概要（作品規定、審査等）について検討し、公募要項を作成する等準備を実施した。</li> </ul>
令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第5回ぎふ美術展」の開催結果の報告及び「Art Award IN THE CUBE 2027」開催概要等を審議した。</li> <li>・「第5回ぎふ美術展」を開催し、27,237人に来場いただいた。</li> <li>・「Art Award IN THE CUBE 2027」開催概要（作品テーマ、作品規定、審査員、審査方法等）について検討し、公募要項を作成する等準備を実施した。</li> </ul>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない	
(評価) 2	県内の文化振興につながるため、事業の必要性が高い。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない	
(評価) 2	「第7回ぎふ美術展」の開催に向けた準備、「Art Award IN THE CUBE2023」の検証・総括を踏まえた次期展覧会の検討を進めている。
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている	
(評価) 2	適宜、運営・企画委員会(ぎふ美術展、AAIC)を開催し、必要な議論を実施。

### (今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項	
・「第7回ぎふ美術展」における審査方法、広報計画、展示計画等の検討。	
・「Art Award IN THE CUBE」の次期開催に向けた、応募者・来場者の増加を図るための魅力的なイベント等の検討。	

### (次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか	
・「第7回ぎふ美術展」を開催するとともに、その総括を行う。	
・「Art Award IN THE CUBE」の次期開催に向けて、応募者・来場者の増加を図るための魅力的なイベント等の内容を決定し、準備を進める。	